資料８

協議事項（２）

(仮称)くろべ市民交流センターの最寄りバス停について（計画事業 17）

１．趣　旨

令和５年度中に予定されている「(仮称) くろべ市民交流センター」のオープンに対し、最寄りバス停の位置付けを行うとともに今後の同センターへのアクセスについて、考え方を整理します。

２．（仮称）市民交流センター周辺の路線バスについて

敷地に隣接する道路には路線バスは運行していませんが、付近には「新幹線市街地線」、「南北循環線」、「池尻線(小型車両)」及び「石田三日市線(小型車両)が運行しています。

３．（仮称）市民交流センターへの路線バス乗り入れの考え方について

（１）第31回協議会(令和2年8月31日)で確認した基本的な考え方

・「(仮称) くろべ市民交流センター」周辺の幹線道路からのアクセス道路は、幅員が狭く、大型及び中型車両の乗り入れには支障があります。(小型車の乗り入れは可能)

・**周辺には寺町商店街や黒部市役所などのバス停が集中していることから、既存バス停の活用を含めて検討していきます。**

（２）当面の考え方

・**周辺の路線バスのルート変更による新規バス停設置については、既存のバス停の統廃合も含めた検討が必要となることから当面は、付近バス停（寺町商店街、三日市バス停）を最寄りバス停と位置付けることを考えます。**

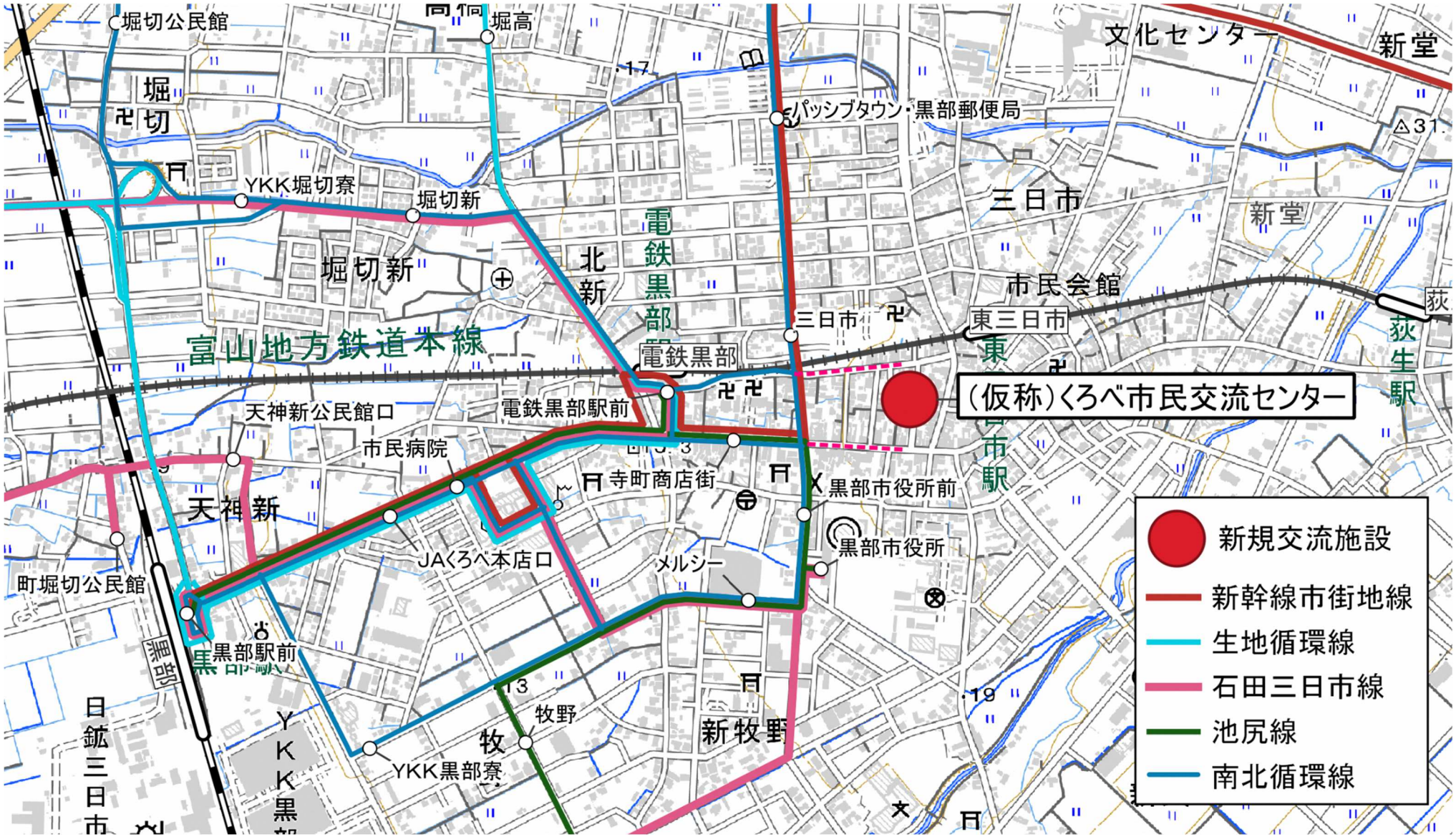
・**(仮称) くろべ市民交流センターの新たなバス停については、オープン後の移動状況やニーズを把握した上で、小型車（ワゴン車）(注１)で運行している路線バスの停車を中心に検討を行い、併せて、中心市街地めぐる電動小型カート等 (注２) の移動手段についても調査することとします。**

（注１）小型車（ワゴン車）で運行している路線

池尻線	石田三日市線

（注２）電動小型カート等のイメージ

	軽自動車タイプ	小型自動車タイプ	普通自動車タイプ
運行事例	射水市、輪島市	輪島市	富山市、宇奈月温泉(EMU)
車　両			



図（仮称）くろべ市民交流センター整備場所周辺の　　バス路線の状況